

日本労働組合評議会の成立と其の内容

(東御担任)

一、日本労働組合評議会の成立

去る四月十六日、日本労働総同盟、中央委員会に於て除名された二十三組合其他革新派幹部は、大及電気労働組合内にある革新同盟本部に於て、其の後の態度を決定すべく、大正十四年五月七日、八日の両日に亘り協議を重ねた結果、愈々團結を固くし、日本の労働組合の中心とあり、往年に於ける労働運動の精神と、其の歴史を保持すべく努力することと申合せ、除名処分に対し如何なる態度を執るべきか、或は除名を否認して傘下に止るべきか、また又潔く分離して新しい政策を樹立して進むべきか、この二途に對してその態度を決定すべく、革新同盟大会を開催する事におつた。

二、大會概況

予定の如く、日本労働総同盟、革新同盟大會は五月廿四